

Genius 5年生 家庭学習レポート(第33回)

国語

名前

第4回 G 模試の範囲は、長文が実力問題、漢字が漢字練習プリント 53～59、語彙が 297～407 となります。また、夏期講習中に扱った知識・文法からも出題いたします。

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント 60～64 を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で 60 の漢字テストを行います。第4回 G 模試前に 53～59 を見返しましょう。	
② 語彙プリント 重要語句 555 [次の国語授業で 408～444 (「甚だ」～「腑に落ちる」) のテストを実施します。第4回 G 模試前に 297～407 (「専念」～「ばつが悪い」) を見返しましょう] →言葉を聞いて意味がだいたい想像できる、その言葉が入った文章が示された時に使われ方がふさわしいかふさわしくないかが分かる、というところまでは学習しておくことをおすすめします。	
③ 第33回 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	
④ 第33回 宿題その二 [() の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑤ 9月中は「家庭学習用教材(9月)」に、10月からは「家庭学習用教材(10月)」に取り組む(大問一つずつ、それぞれ30分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付
① 第33回 授業で解いた 演習 の[記号選択]設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。	
② 第33回 授業で解いた 演習 の[記述]設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	

担当からの連絡

今回扱った物語文では、「僕ら⇄ヤンチャ」の立場の違い、「昔のヤンチャ→今のヤンチャ」「見舞いに行く前の僕ら→見舞いに行った後の僕ら」の変化が描かれています。それぞれの対比や変化の様子を押さえておいてほしいところです。そのうえで、ヤンチャの行動やそこに込められた思いを読み取ったり、そんなヤンチャの様子を見ての僕らの思いを読み取ったりしてほしいと考えています。

設問としては、心情や理由、違いなどを説明させる問題を配しています。傍線の前後に関連箇所がある場合は、それを拾い、解答を作成していくことが求められます。「このあたりに関連箇所があった」という部分は、解くときに印をつけるなどして可視化するくせをつけてほしいと思います。

※今回の教材の巻末に物語文を読むとき・解くときに意識してほしいことを前期同様、掲載しています。これらをよく意識して演習に取り組んでほしいと思います。